

報道各位

新潟市文化政策課

### 日本マンガ学会第17回大会について（お知らせ）

6月24日（土）25日（日）にクロスパルにいがたにて、日本マンガ学会第17回大会が開催されます。今回のテーマが「マンガとスポーツ」ということで、新潟市出身のマンガ家、小林まこと様をお招きしてのシンポジウムも行われます。

つきましては、取材・広報にご協力いただきたくお願い申し上げます。

#### 記

- 1 名称 日本マンガ学会第17回大会（主催：日本マンガ学会）
- 2 会場 クロスパルにいがた（新潟市中央区礎町通3-2086）
- 3 日時 ①6月24日（土）11:45～18:00  
※3階306・307講座室受付まで  
  
②6月25日（日）9:30～16:10  
※4階映像ホール受付まで
- 4 内容 別添チラシのとおり
- 5 問合せ先 日本マンガ学会事務局 伊藤 遊  
[mangagakai@gmail.com](mailto:mangagakai@gmail.com) 携帯：070-1288-2953

にいがたマンガ大賞実行委員会事務局  
（新潟市文化政策課内）担当：田巻・武田  
電話：025-226-2566（直通）FAX：025-230-0450  
メール：bunka@city.niigata.lg.jp

2017 **6.24土・25日**

会場 **クロスパルにいがた**  
(新潟市中央区礎町通3-2086)

主催 **日本マンガ学会**

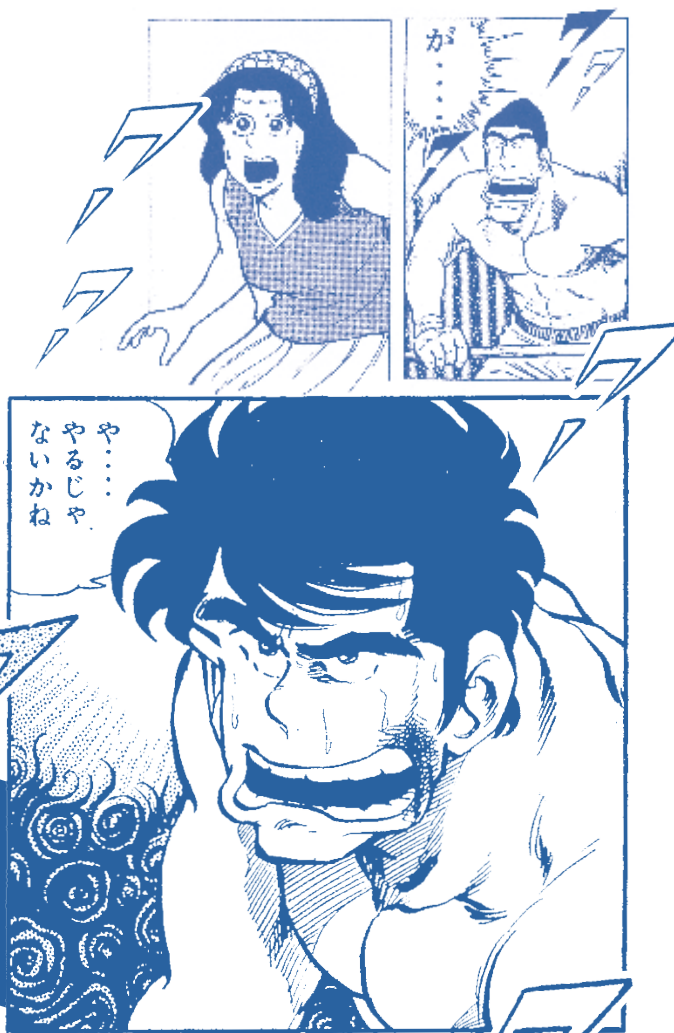
協力 **にいがたマンガ大賞実行委員会/新潟市、新潟市マンガ・アニメ情報館、新潟市マンガの家、新潟市文化・スポーツコミッション、ガタケット事務局、JAM日本アニメ・マンガ専門学校**

**大会参加費** ●本イベントはマンガ学会会員でなくとも参加できます  
●事前申込不要  
会員 **1000円**(1日につき) / 一般 **2000円**(1日につき)  
学生 **-**(※要学生証提示、大学学部生以下)  
1日目: **500円** 2日目: **1000円**  
**懇親会参加費** 一律 **3000円**  
**合宿参加費** **1000円**(会員のみ)

# 日本マンガ学会大会

## 第17回大会

シンポジウムテーマ



**6/25**  
シンポジウム出演者

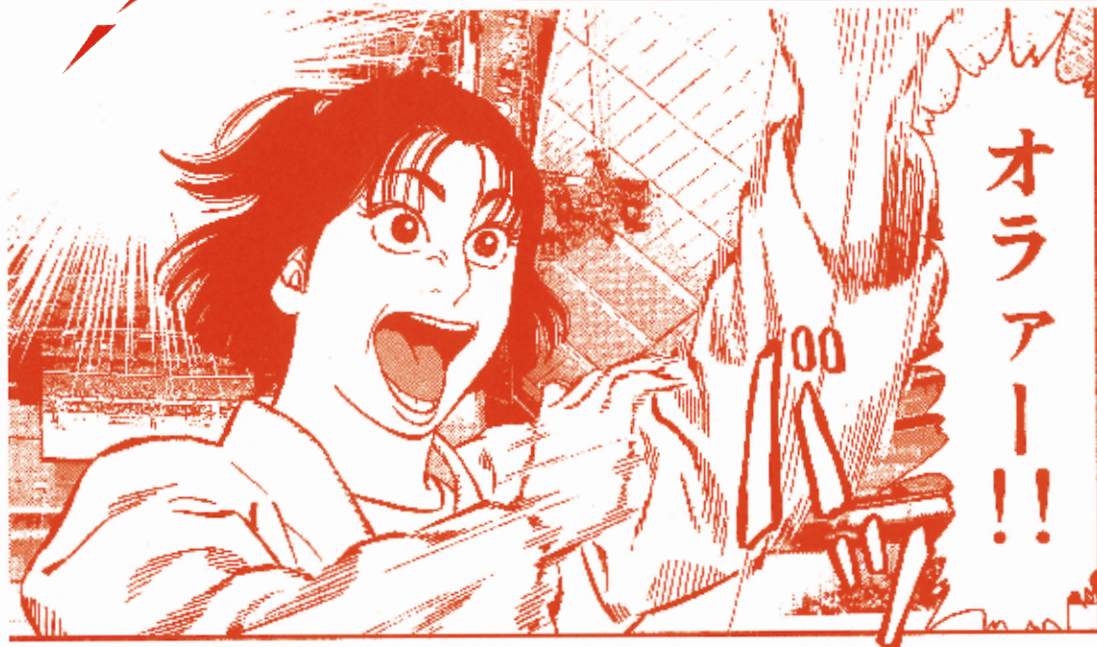
### 第1部 球技編

石田敦子 [マンガ家]  
大武ユキ [マンガ家]  
夏目房之介 [学習院大学教授] / コメンテーター  
宮本大人 [明治大学准教授] / 司会

### 第2部 格闘技編

小林まこと [マンガ家]  
呉智英 [評論家] / コメンテーター  
吉村和真 [京都精華大学教授] / 司会

スポーツマンガ—  
それは、戦後マンガにおいて連続と受け継がれてきた一大ジャンルであり、今なお発展を遂げている人気ジャンルである。  
なかでも、野球やサッカーに代表される「球技」と柔道やプロレスをはじめとする「格闘技」は、二大潮流として多くの作者が手かけ、読者を魅了してきた。実在の選手がマンガに影響を受けたという話もよく見聞する。  
スポーツマンガの歴史には、マンガ表現の発達史はもちろん、戦後日本の大衆文化史や精神史を重ねることも可能だろう。



11:45 - 12:45 参加受付  
 12:45 開会宣言

13:00  
 研究発表

**第1会場**  
 3階 多目的ルーム 2

1-1 13:00 - 13:30

久里洋二の漫画からアニメーションにおける芸術観についての考察  
 —1950年代～1960年代を中心に  
**森下豊美**  
 [京都精華大学大学院マンガ研究科]

1-2 13:35 - 14:05

1990年代の少女マンガにおける「過激な」性描写  
 —すぎ恵美子から新條まゆへの継承と断絶  
**トジラカーン・マシマ**  
 [京大大学院文学研究科]

1-3 14:10 - 14:40

90年代末における「ヴィジュアル系」二次創作  
**鈴木翠**  
 [京都精華大学大学院マンガ研究科]

14:45 - 16:15  
**ラウンドテーブル**

カートゥーンが描く  
 ترامب 大統領

**茨木正治**  
 [司会、東京情報大学]  
**横田吉昭** [FECO JAPAN]  
**ロナルド・スチュワート**  
 [広島県立大学]

16:25

17:00 - 18:00 総会\_第1会場:3階多目的ルーム 2  
 18:30 - 20:00 懇親会\_新潟グランドホテル  
 20:30 - 22:30 合宿座談会\_新潟グランドホテル

9:30 - 10:30 参加受付

10:30

**第1部**  
**球技編**

**石田敦子** [マンガ家/「球場ラヴァーズ」]  
**大武ユキ** [マンガ家/「フットボールネーション」]  
**夏目房之介** [学習院大学教授/コメンテーター]  
**宮本大人** [明治大学准教授/司会]

12:30

12:30 - 14:00 昼休み/ポスター発表プレゼンテーション(3階 302)

14:00

**第2部**  
**格闘技編**

**小林まこと** [マンガ家/「女子柔道部物語」] [1・2の三四郎]  
**呉智英** [評論家/コメンテーター]  
**吉村和真** [京都精華大学教授/司会]

16:00

16:05 - 16:10 開会宣言

連動イベント  
 新潟市マンガ・アニメ情報館 見学  
 ※会員向け

**第2会場**  
 3階 308・309

2-1 13:00 - 13:30

近藤日出造と雑誌『漫画』  
 —太平洋戦争下の諷刺漫画  
**小野塚佳代**  
 [京都造形芸術大学文学哲学研究所]

2-2 13:35 - 14:05

「明治ポンチ本」版元の変遷と  
 その文化的位置  
 —視覚玩具から児童読物へ  
**鈴木麻記**  
 [東京大学大学院学際情報学部社会情報学コース]

2-3 14:10 - 14:40

マンガの読みの視線行動と  
 読み手の個人特性との関連性を探る  
**和田裕一** [東北大学情報科学研究科] /  
**三浦知志** [東北大学情報科学研究科] /  
**窪俊一** [東北大学情報科学研究科]

2-4 14:45 - 15:15

石ノ森章太郎作品における  
 鼻の描写について  
 —「サイボーグ009」を中心として  
**伊藤景** [日本大学大学院芸術学研究科]

2-5 15:20 - 15:50

日本の「三国志演義」  
 翻案作品における作画資料としての  
 「三国志演義連環画」  
**清岡美津夫** [NPO三国志フォーラム]

2-6 15:55 - 16:25

発話の重なりとマンガ表現  
 —文字テキストの内容・行為の構造と  
 マンガ表現論の接続  
**大塚萌**  
 [千葉大学大学院人文公共学府非常勤講師]

**第3会場**  
 4階 403

3-1 13:00 - 13:30

日本事情教育における  
 マンガ表現の利用  
 —短期留学生を対象とする実践の観点から  
**池澤明子** [西南学院大学留学生別科]

3-2 13:35 - 14:05

同人誌消費の考察  
**森島凌** [龍谷大学国際文化学研究科]

3-3 14:10 - 14:40

鶴見俊輔はいかに漫画を捉えたか?  
 —『漫画の戦後思想』の再検討を通じて  
**寺田征也** [明星大学人文学部人間社会学科]

3-4 14:45 - 15:15

中国における日本漫画の文法の受容  
 —中国最初の新型漫画雑誌  
 『画書大王』をてがかりに  
**田莎莎**  
 [お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科]

3-5 15:20 - 15:50

〈伝記学習マンガ〉の人物選択と  
 「有名性」をめぐる  
**山中千恵** [京都産業大学現代社会学部]

3-6 15:55 - 16:25

〈歴史科系学習マンガ〉の表現に  
 おける「リアリティ」をめぐる  
**伊藤遊**  
 [京都精華大学国際マンガ研究センター]

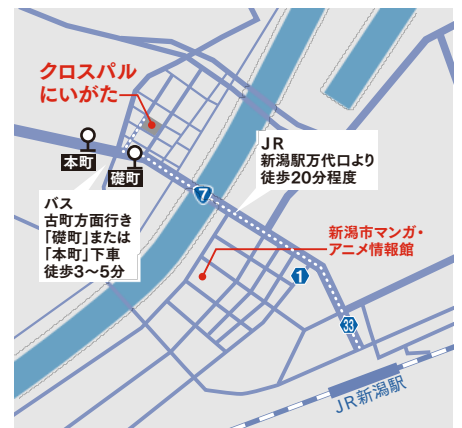
3階 302

ポスター発表掲示

オタクの  
 ライフスタイルを  
 構成する因子に  
 ついての考察  
 —教育支援に役立つ  
 新たな心理チェックシート  
 作成に向けての試案  
**中川祐志**  
 [六甲カウンセリング研究所]

6.25  
 12:30  
 - 14:00

発表者による  
 プレゼンテーションと  
 質疑応答



会場\_クロスパルにいがた  
 (新潟市中央区礎町通3-2086)